



新春特別対談

金メダルへの軌跡 道下美里選手 楠田大蔵市長

東京2020パラリンピック金メダリストで、太宰府市初の市民栄誉賞受賞者である道下美里選手に金メダル獲得のストーリー、太宰府市に期待することなどについて楠田市長が話を伺いました。

金メダル獲得について

市長 昨年の「東京2020パラリンピック競技大会女子マラソン競技」金メダル改めておめでとうございませう。ハンディキャップを乗り越え、明るくパワフルな姿勢で臨まれる姿に多くの市民が感動し、勇気を与えてもらいました。本当にありがとうございます。改めてお疲れさまでした。改めて金メダル獲得

についてお気持ちなどを教えて下さい。

道下選手

大会を終えてご報告やお礼参りをすることで、改めて本当に多くの皆様方から応援していただいていたんだと実感しました。リオ大会では銀メダルと、悔しい思いで、大会翌日から練習を再開しましたが、その甲斐もあって東京大会では金メダルを獲得することができま

今後の太宰府市に期待することは？

した。伴走者や指導者、職場の皆様をはじめ、ここまで導いてくれた皆様に改めて感謝の気持ちでいっぱいです。どんな逆境にも負けずに走ってきてよかったなと思います。

市長

昨年9月の太宰府市民栄誉賞表彰式の際に「多くの市民の方の応援や励ましがあって金メダルという成績を残すことができた。今後はスポーツで活力を与える選手になり障がいがある人も障がいがない人も分け隔てなく共に輝ける地域づくりへ貢献したい」と述べられていました。市としても、道下選手に太宰府応援大使(仮)にお就きいただき、お名前を冠した大会を開催するなど、市民と触れ合う機会を積極的に提供できればと考えています。そこで、道下選手が、今後太宰府市に期待することがございましたら、お聞かせいただければと思います。

道下選手

視覚障がいのある私は、走りたいと思っても伴走者がいないと走ることができません。太宰府のランニングサークルやスポーツイベントを知りたいと思い、先日太宰府市のLINEを閲覧できるように登録したのですが、音声だけで操作をするのには限界がありました。リアルタイムで情報が得られるということは視覚障がいのある私たちにとってはとてもありがたい事です。より操作性を充実させていただけると嬉しいです。

結びに

市長 私もおかげさまで再選を果たすことができ、今年度は太宰府市を令和の都



として更に羽ばたかせ、さまざまな課題を先進的に解決する課題解決先進都市を目指して参ります。結びに、道下選手の今年の抱負を教えてください。共に、市民に向けて一言いただければと存じます。

道下選手

昨年、永きに渡り目標としてきたパラリンピック金メダルを獲得することができました。太宰府市の皆様からいただいた応援メッセージがとてもチカラになりました。ありがとうございます。今年度は講演会やイベントなどのお話を沢山いただいているので、自身の経験をお話しさせていただきながら、恩返しとなる活動を行っていききたいと思っています。